

この記事は私たちが作りました



二人で協力プレー

豊浦中学校生徒職場体験

10月17日、天然豊浦温泉しおさいにて、豊浦中学校生徒(2年生)が職場体験を行いました。

客室4部屋分の準備体験を行い布団にシーツをかぶせる作業をしました。二人で協力して一つ一つ丁寧に布団を伸ばし、午後からは笑顔で接客体験も行いました。

洞ヶ瀬勇樹君は、「最初は簡単だと思っていたが、疲れるし暑いし難しく体力が必要だが、やりがいを感じることができました。」と感想を話してくれました。



お客さまの笑顔のために

豊浦中学校生徒職場体験

10月17日、天然豊浦温泉しおさいにて、豊浦中学校生徒(2年生)が職場体験を行いました。

客室4部屋の清掃と接客を声をかけあい、細かいところまで丁寧に正確にお客様のことを思いながら作業していました。

穴戸大翔君は「大変だが、やりがいがあります。午後からの接客は笑顔で行いたいです。」と話していました。



命を守るために

豊浦中学校生徒職場体験

10月17日、西胆振行政事務組合伊達消防署豊浦支署にて、豊浦中学校の生徒(2年生)による職場体験が行われました。

防火衣を素早く着脱する練習や、重たいホースを運び放水する体験をしました。

望月太陽君は「人を助ける仕事に興味がありこの仕事を体験したいと思いました。道具は全て重く、覚えるのも大変です。集中することが大切だと思いました。」と語ってくれました。



～体験を終えて～

私たちは10月17日に役場広報統計係で、職場体験をしてきました。

始めにカメラの使い方を学び、実際に取材、撮影に行きました。午後からは、撮った写真を選び、内容を記事にまとめました。題名を考えたり、言葉遣いや常用漢字を意識して書くことを頑張りました。取材では、質問に詰まることもあり、仕事の大変さも経験することができました。

学校で過ごすよりも一日があっという間で充実した、楽しい時間を過ごせました。いつも見ている広報とようらができるまでを体験して、地域の人と関わりながら仕事をする喜びを味わえました。

今回の学びを今後、自分たちの進路を考えていく上で役立てたいと思います。貴重な経験をありがとうございました。

